

事業所名

児童発達支援とらいあんぐる

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		愛の精神、はんぶんこの福祉								
支援方針		お子さま、ご家族、職員がバランスよく相互作用することで子ども達が安心して生活できる基盤を作り、個々の成長を丁寧に支援する。 子ども達が安心して新しいことに挑戦できる環境、信頼関係の構築。 多岐に渡る個々の課題に対してきめ細かい支援を行なうためにべる組、めろでい組を設定。べる組では未就園児に対して、日常生活動作の習得や集団生活の体験の場を提供。べる組では就園児に対して集団の中での課題や就学に向けて身辺自立や学習面、社会性の支援を行なう。								
営業時間		9 時	30 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	（送迎範囲は応相談）
支 援 内 容										
本人 支 援	健康・生活	健康状態、身体状態の把握 日常生活動作への支援（手洗い・排泄・食事、持ち物の管理、着替えなど生活する上で必要なスキルの修得に向けた支援） 身辺自立への支援（排泄、食事、衣服の着脱などの支援）								
	運動・感覚	小集団療育（サーキットを通してバランス感覚や体幹、身体の動かし方の習得に繋げる支援） 体操・ダンス・リトミック（身体の動かし方や音・リズムに合わせて身体を動かすことへの支援） 個別療育（箸やスプーンの練習、はさみやのりなどを用いた工作などを通して指先や手首の使い方の習得への支援）								
	認知・行動	小集団療育（ルールを理解してサーキットやゲームに出来るように支援） 個別療育（数概念・数字・文字・空間認知などの習得への支援） 科学あそび（スライム、粘土など五感を用いた遊び、実験など）								
	言語 コミュニケーション	小集団療育（ひらがなや言葉の習得への支援） 自由遊び（相手の言葉や意図を理解したり、自分の思いを伝えることへの支援） 個別療育（読み書きの習得、絵カードや本、好きな物を通して言葉の習得の支援）								
	人間関係 社会性	小集団療育（他者と力を合わせる、他者の模倣などを支援） 自由時間における遊びの場での支援（他者の模倣、年齢に応じて並列遊びから共同遊びに移行していく） ルール性のあるゲーム（ルールを理解して参加する、勝ち負けのあるゲームで気持ちの切り替えを学ぶ）								
家族支援		子育てやご家庭での気になることへの相談助言。 保護者やきょうだい児同士の交流の機会の提供。				移行支援		認定こども園と連携して未就園児の集団生活の体験、入園への移行支援。 ご家族への進路等の情報共有。 お子さまの現状、支援方法を学校や放課後児童クラブ等に共有、伝達。		
地域支援・地域連携		通園先のこども園との情報共有、相談援助。 他の事業所と支援内容等の情報共有。				職員の質の向上		義務の研修に加え、研修情報の共有。 職員ミーティングで支援内容についての情報共有、話し合いを実施。		
主な行事等		夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会、お買い物体験など。								